



2019年12月24日

各位

会社名 株式会社ラックランド
代表者名 代表取締役社長 望月 圭一郎
(コード番号：9612 東証第一部)
問合せ先 取締役管理本部長 鈴木 健太郎
(TEL：03-3377-9331 (代表))

株主優待制度の変更（拡充）に関するお知らせ

当社は、6月30日および12月31日を基準日とする株主優待として、東北地方の名産品詰合せ（商品3,000円相当、送料1,400円相当は当社負担）をお送りしております。従来は6コースからお好きな1コースをお選びいただいておりましたが、仙台（宮城県）、釜石（岩手県）の2地域から新しく2コース追加して、8コースからお好きな1コースをお選びいただけるように変更（拡充）することといたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

また当社は、3月31日および9月30日を基準日とする株主優待として、当社グループ会社が運営するECサイト『ご当地こわけ』にてご使用いただけるクーポン券（2,500円分）をお送りしており、年4回の株主優待を実施しております。

記

1. 変更（拡充）の理由

当社は、株主の皆様の日頃のご支援に感謝するとともに、社会貢献事業（東日本大震災の復興支援）の一環として、現在は年4回の株主優待制度を設けております。6月30日および12月31日を基準日とする株主優待は、復興支援を目的として、東北地方の名産品の詰め合わせ（商品3,000円相当、送料1,400円相当は当社負担）をお送りしております。これまでに、累計約112,000セット（2019年6月30日基準日の株主優待分を含む）を株主の皆様にお届けしてまいりました。また、3月31日および9月30日を基準日とする株主優待は、6次産業化支援・地域創生支援を目的として『ご当地こわけ』にてご利用できるクーポン券（2,500円分）をお送りしております。

『ご当地こわけ』は、2019年10月31日にリニューアルオープンいたしました。リニューアルの内容としては、仙台（宮城県）、釜石（岩手県）、瀬戸内地方の尾道（広島県）の3地域・12セットを新しく追加いたしました。そして、従来のセットも、より分かりやすく、よりお求めやすいように、価格帯および送料を変更いたしました。さらに、消費税の軽減税率（8%）対象とするために送料込みの価格設定とし、分かりやすくするために消費税込みの価格表記といたしました。リニューアルした『ご当地こわけ』の全てのセットに、3月31日および9月30日を基準日とする株主優待のクーポン券がご利用いただけます。

この度、6月30日および12月31日を基準日とする株主優待の東北地方の名産品の詰め合わせにおいても、『ご当地こわけ』の新地域である仙台（宮城県）、釜石（岩手県）の魅力が株主の皆様にお伝えし、同地域においても復興を支援したいという思いから、新しく同2地域の

2コースを追加することとなりました。

2. 変更（拡充）の内容

《変更前》

東北地方の名産品詰合せ（商品 3,000 円相当、送料 1,400 円相当）
6コースの中から、お好きな1コースを選択

《変更後》

東北地方の名産品詰合せ（商品 3,000 円相当、送料 1,400 円相当）
8コースの中から、お好きな1コースを選択（仙台・釜石を追加）

<仙台（宮城県）>



<釜石（岩手県）>



注) 写真はイメージです。実際の商品の内容は変更する可能性があります。

3. 変更（拡充）の時期

2019年12月31日現在の株主名簿に記録または記載された100株（1単元）以上の株式を保有する株主様への株主優待から適用いたします。

※ 『ご当地こわけ』リニューアルオープンの詳細については、下記内容をご覧ください。

2019年10月31日公表 「ECサイト『ご当地こわけ』リニューアルオープンのお知らせ」

<https://ssl4.eir-parts.net/doc/9612/tdnet/1762321/00.pdf>

（ご参考情報）

『復幸まちづくり女川』について

東日本大震災の津波被害により、正の遺産とともに負の遺産も失った今こそ、女川ブランドの構築を進め、販路拡大を図り、外貨獲得と域内経済の循環、協業化、効率化による安定的な財源を確保し、自立した運営体制のもと女川町の早期復幸の実現を目的として2012年9月に「復幸まちづくり女川合同会社」を設立。真の復幸へ向け、産業構造の転換を図り、次代の子供達へ負担をかけることのない持続可能な循環型まちづくりを目指しています。

（復幸まちづくり女川合同会社 URL <http://www.onagawa.co.jp/>）

女川町の厳選された素材を使った商品を、同町内外の「食に関するスペシャリスト」によって組織された「女川ブランド認証委員会」が「誇り」と「責任」を持って審査し、認定された商品のみが掲げられるブランドが「あがいんおながわ」です。

ブランド名である「あがいん」は、英語の「AGAIN（再び）」と女川弁の「あがいん（食べてください）」を掛け合わせたもので、「再び女川を笑顔あふれる町に」、「女川自慢の商品を食べてください」という想いが込められており、その想いを当社も株主優待品にのせてお届けします。

（あがいんおながわ URL

<http://store.shopping.yahoo.co.jp/onagawa-again/about.html>）

『結の場』について

復興庁主催で、被災地域の企業が抱える経営課題の解決、経営力強化のため、大手企業等の持つ経営資源（ヒト・モノ・情報・ノウハウ等）を幅広く提供し、被災地域の企業と効果的につなぐことを目的として開催されているのが、地域復興マッチング「結の場」です。

当社は、2012年11月に復興庁宮城復興局と石巻商工会議所が開催した「結の場（石巻）」の支援企業35社のうちの1社に選出され、復旧・復興に向けた民間企業および被災地方公共団体の連携を推進するプロジェクトに参画しました。これを契機に、石巻の水産加工工場の再建など、復興物件を手掛けました。

また、2015年11月には復興庁と女川町商工会が主催した「結の場（女川町）」にも参加しました。被災地域企業を支援するプロジェクトの一つとして、当社株主優待商品に東北地方の名産品を採用することで、販路拡大支援を始めました。

（復興庁 URL

<http://www.reconstruction.go.jp/topics/main-cat4/sub-cat4-1/yuinoba.html>）

『ご当地こわけ』について

『ご当地こわけ』(<https://www.kowake.shop/>)は、6次産業化および地域創生支援を目的として当社グループ会社が運営するECサイトです。当サイトを通して日本各地の魅力あふれる名産品をご紹介します、生産者様と消費者の皆様との架け橋となることで、生産者様の販路拡大等の経営支援をしていきたいという思いから、2018年2月に開設し、東北地方の名産品をご紹介します。

当サイトは従来のサイトとは異なり、作り手の枠を越え、本当においしい物だけをこわけにして組み合わせ、より多くの味わいを存分にお楽しみいただけるセットをご紹介します。

そして、2018年10月31日に、新たに五島列島（長崎県）の名産品をラインナップに加え、2019年10月31日に、仙台（宮城県）、釜石（岩手県）、瀬戸内地方の尾道（広島県）の名産品をラインナップに加えました。今後も、順次、日本各地の魅力あふれる名産品を取り揃えていく予定です。『ご当地こわけ』がそれぞれのご当地自慢の名産品に触れるきっかけの場となれば幸いです。

（『ご当地こわけ』URL <https://www.kowake.shop/>）

以上

